

中日・CBC杯 第45回中部アマプロゴルフ選手権大会

開催日 2026年3月31日(火) 4月1日(水)

開催コース 中日カントリークラブ(西・中コース)

2026年度中部アマプロゴルフ選手権大会は(公財)日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と、このローカルルールを適用する。下記に参照するローカルルールの全文については「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること。別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)を確認のこと。

【ローカルルールと競技の条件】

1. アウトオブバウンズ(規則18)

- アウトオブバウンズは白杭の柱のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア(規則17)

- コース内の片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- ペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。
- ペナルティーエリアの縁がコースの境界と一致する地点をプレーヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型B-2.1に基づいて反対側の救済を受けることができる。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む) (規則16)

(a)修理地

- 白線で囲まれ青杭で標示してある区域
- 張芝の継ぎ目はローカルルールひな型F-7を適用する。
- パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則16.1に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b)動かさない障害物

- 白線の区域と動かさない障害物がつながられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
- 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。その上に球が乗っている場合は、規則16-1の救済を受けなければならない。
- U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外:ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域のなかにあるU字排水溝)。
- 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水路はそのカート道路の一部として扱う。
- 動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の障害物とみなす。

4. クラブと球の規格

- 適合ドライバーヘッドリスト(ローカルルールのひな型G-1)を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
- 溝とパンチマークの仕様(ローカルルールのひな型G-2)を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
- 適合球リスト(ローカルルールのひな型G-3)を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格
- ストロークを行うとき、プレーヤーはバターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない。
ローカルルールひな型G-10を適用する。
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格

5. プレーの中断と再開(規則5.7)

- 危険な状況のためにプレーの中断、または通常の間断はサイレンによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開はサイレンによって伝えられる。
- 即時中断:1回の長いサイレン
 - 通常の間断:3回の連続する短いサイレン
 - プレーの再開:2回の短いサイレン

6. 練習(規則5)

- ストロークプレーのラウンド前、またはラウンドとラウンドの間の練習
ローカルルールひな型I-1.2を適用し、規則5.2bは次の通り修正される
「ラウンド前やラウンドとラウンドの間に、プレーヤーは競技コースで練習してはならない。
例外:プレーヤーは競技日に練習用に用意されているコース内のすべての練習区域を練習のために使うことができる。」
- 終了したばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習することを禁止する。
ローカルルールひな型I-2を適用し、規則5.5bは次の通り修正される。
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

7. キャディー(規則10.3)

- ローカルルールのひな型H-1.1を適用し、規則10.3は次のように修正される。
プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

8. 移動

- ラウンド中プレーヤーは乗用カートに乗車し移動することができる。

9. スコアカードの提出(規則3.3b)

- プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

10. 競技終了時点

- 本競技は競技委員長の成績発表をもって終了する。

11. 競技委員会の裁定

- 競技委員会はローカルルールと競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

【注意事項】

- 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタートに掲示して告知する。
- 練習は指定練習場にて行い、スタート前の打ち放し練習場においては備え付けの球で1人25球までとする。
- 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
- 緊急時以外コース内での携帯電話の通話は禁止する。
- ティーマーカーは青色とする。

【指定練習日】

- 3月27日(金)、30日(月)の2日間とする。
- スタート時間は中日カントリークラブに申し込み予約すること。電話059-371-1188

【追記】

- 午前6時15分よりレストラン、練習場をオープンいたします。
- バッグは口径9インチを超えないこと。サブバッグの使用は禁止する。

競技委員長 鴻池 則男